

予算決算委員会会議記録

|          |  |
|----------|--|
| 1. 日 時   | 令和5年9月19日（火）9：30～10：46   |
| 2. 場 所   | 議員協議会室   |
| 3. 出席議員  | 栗山泰三委員長、安井博幸副委員長、森本富夫委員、齋藤泰博委員、足立義則委員、堀毛宏章委員、渡辺拓道委員、向井千尋委員、上田英樹委員、山田潔委員、前田えり子委員、原田豊彦委員、萩原正人委員、荒木礼子委員、大西基雄委員、隅田雅春委員、園田依子委員、小島政行委員   |
| 4. 欠席議員  |  |
| 5. 参考人   |  |
| 6. 傍聴人   |  |
| 7. 協議事項  | <p>議案第50号 令和5年度丹波篠山市一般会計補正予算（第8号）</p> <p>議案第51号 令和5年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）</p> <p>議案第52号 令和5年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）</p> <p>議案第53号 令和5年度丹波篠山市介護保険特別会計補正予算（第1号）</p> <p>議案第54号 令和5年度丹波篠山市水道事業会計補正予算（第1号）</p> <p>議案第55号 令和5年度丹波篠山市下水道事業会計補正予算（第1号）</p>  |
| 8. 議事の経過 | <p>栗山委員長 挨拶</p> <p>栗山委員長 開議宣告</p> <p>9：30 開議</p> <p><b>総務文教分科会座長報告</b></p> <p><b>■議案第50号 令和5年度丹波篠山市一般会計補正予算（第8号）</b></p> <p>向井座長より報告（別添参照）後、質疑応答。</p> <p style="text-align: center;">＜主な質疑応答等＞</p> <p>渡辺委員 総務費寄付金に関し、桜のクラウドファンディングの件で、今回寄付していただいた方の中で市内の方はどのくらいあったのかという質疑に対し、後刻報告とのことであったが、市内寄付者はどのくらいあったのか。</p> |

向井座長

市内寄付者はなかったとの報告があった。

### 民生福祉分科会座長報告

■議案第50号 令和5年度丹波篠山市一般会計補正予算（第8号）

議案第51号 令和5年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

議案第52号 令和5年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

議案第53号 令和5年度丹波篠山市介護保険特別会計補正予算（第1号）

上田座長より報告（別添参照）後、質疑応答。

#### <主な質疑応答等>

隅田委員

中川さんの件について、当初月1回が週1回になったことや、報償費についても、中川さんと話し合っ5万円にするなど、行政として決め方が曖昧だと思う。中川さんは市長としての経験もあり、本市の男女共同参画推進のために大いに頑張っていたと考えるが、委員会の中で、今後、中川さんにどのように活躍いただくのか、また市の考え方が分かれば補足していただきたい。

上田座長

委員会の当初計画の中で、男女共同参画センターについては所管事務調査を1月に実施する予定としていたが、今回、毎週中川さんが来て下さることを受けて、所管事務調査の実施を早めようと考えている。併せて中川さんがどのような思いをお持ちなのか、また今後の活動についても早急に確認したいと考えている。中川さんには男女共同参画だけではなくパートナーシップ制度等についても広くご活躍いただけるものと考えている。

渡辺委員

男女共同参画について、中川さんの力を借りて推進していくが、実施主体は市である。現状として、市が男女共同参画センターをどのように推進していくのか全然見えてこない。民生福祉分科会の議事録にもあったとおり、内容を書面で明記し、それに基づき契約行為をすることが当たり前のことだが、担当課としてそういったものを持っているのか。持っていないと、今後も進み方によっては追加予算であったり、仕様変更の可能性もある。担当課がこの施策の進め方について、どのように進めていくのかを確認しているのか。

上田座長

中川さんとどのような契約内容になっているのか担当課に確認は出来ていないが、人権推進課の所管事務調査を実施する中で、

中川さんの話を聞くだけではなく、男女共同参画センター自体の在り方や今後の方向について、きちんと確認をさせていただきたいと思っている。

安井委員

防犯カメラについて今回4台分の増額とあるが、各自治会から要望があれば補正予算で処置するのか、それとも地域によって防犯カメラの必要性等に応じて査定をするのか。

上田座長

防犯カメラの設置にかかる審査基準については確認できていないが、市単独補助金ではなく、県の補助金に随伴しており、県の許可が通らなければできない事業であるので、ある程度、県によって必要であると認められる箇所に設置するものについて補助しているものと考えている。

### 産業建設分科会座長報告

■議案第50号 令和5年度丹波篠山市一般会計補正予算（第8号）

議案第54号 令和5年度丹波篠山市水道事業会計補正予算（第1号）

議案第55号 令和5年度丹波篠山市下水道事業会計補正予算（第1号）

大西座長より報告（別添参照）後、質疑応答。

#### <主な質疑応答等>

隅田委員

商工振興費について、草山のパインローズホテルにつくられるコワーキングスペースについてどのぐらいの規模のコワーキングスペースになるのか。資料等の提出はあったか。

大西座長

規模的なことについての質疑や担当課からの説明はなかったが、ホテルの一部を使ってコワーキングスペースを開設したいということであった。地域の活性化も求められる中で、草山里づくり協議会、遠方自治会から支援の要望があったので今回予算計上されている。事務機器等の取得費も合わせて上限550万円を事業者に補助するもので、補助金の2分の1を県、2分の1を市が持つこととなっており、市としては275万円の負担である。

- 後刻、商工観光課に確認したところ、現在は計画段階であるが、旧ホテルの一部をリフォームし、約240平米ほどのスペースになる予定である。1部屋として企業研修等を受け入れたり、仕切ると交流の場としても使用したりする工夫がなされている。—

隅田委員

観光施設整備事業について、こんだ薬師温泉の泉源井戸のクリーニングについて、以前は温泉を掘ってもらった業者にクリーニングをお願いしておったと記憶しているが、それが高額なので、有馬温泉会館に相談されて、大阪の事業者がかなり安く請け負ってクリーニングをしたのが前回からではなかったかと思うが、今回のクリーニングをされる業者は、その大阪の事業者か、または別の事業者を探されたのか。

大西座長

どこの事業者が請け負うのかということについての説明はなかった。また、業者についての直接的な質疑等もなかった。早急に担当課とお話をさせていただいて調べたい。

- 後刻、商工観光課に確認したところ、泉源の洗浄施工業者はいくつか替わってきている。今回のクリーニングの予算積算にあたっては、前回施工した業者から見積もりを徴収したことを確認した。なお、本事業の施工業者は未確定である。 —

安井副委員長

農地整備費について、佐仲ダムにかかるパイプラインの修理ですけども、ほかのところも同じように老朽化しているけども、トラブルが起きるまではそのまま使うというふうに答えておられるが、予防保全的な考え方から言えば、その対応はどうかと思う。ある程度、古くなったら予防保全的に修繕したほうがいいのではないかとかそういう議論はなかったのか。

大西座長

直接的な意見、質疑等はなかった。委員会としても心配しているが、担当部署としては、機能診断というものを兵庫県が実施しており、これに基づいて、今後、漏水があれば同じように突発事故として復旧していきたいと考えているという回答はあった。また、漏水あるいは突発事故として国庫補助を受けて事業を行うので、利用者の負担がゼロで出来る。予防的に修繕をすると、その分の負担をしていただかなければならなくなるという理解をしていただければと思う。

#### 議員間討議

栗山委員長

討論、表決に入る前に、全体を通して何か御意見はないか。疑義がある場合、市長に確認しておきたい事項があれば上げていただきたい。

— 意見なし —

栗山委員長            それでは、意見がないようなので、今回は市長への確認質問は行わない。ここで暫時休憩とする。

(休憩 10:28～10:43)

**討論・表決**

栗山委員長            それでは、日程第9の表決を議題とし、これから討論を行う。討論は一括して行う。討論はないか。

— 討論なし —

討論なしと認める。これで討論を終わる。

栗山委員長            つづいて、採決を行う。

- 議案第50号 令和5年度丹波篠山市一般会計補正予算（第8号）
- 議案第51号 令和5年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 議案第52号 令和5年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 議案第53号 令和5年度丹波篠山市介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 議案第54号 令和5年度丹波篠山市水道事業会計補正予算（第1号）
- 議案第55号 令和5年度丹波篠山市下水道事業会計補正予算（第1号）

— 賛成全員で可決 —

栗山委員長            委員会の審査報告については、委員長に一任願いたい、ご異議ないか。

— 異議なし —

栗山委員長            本日の会議は会議記録については、事務局に調製させ、委員長、副委員長において内容確認を行いたいと思う。また、委員会の審査報告についてもご一任願いたい、御異議ないか。

— 異議なし —

安井副委員長 挨拶

栗山委員長 散会宣告

10:46 散会